

3 階層のデータモデル

- 概念データモデル
ビジネスの目的を実現するために必要なデータの構造を明確にするモデル。
結果的に、概念データモデルは、ビジネスの仕組を構成する実体の構造を表します。
- 論理データモデル
システムの機能要件やデータの品質要件を満たすデータの構造を明確にするモデル。
- 物理データモデル
システムの非機能要件（特に効率性）を満たし、IT基盤（データベース製品など）に適応したデータの構造を明確にするモデル。

3 階層のデータモデル

- 概念データモデル→クラス図

ビジネスの目的を実現するために必要なデータの構造を明確にするモデル。結果的に、概念データモデルは、ビジネスの仕組を構成する実体の構造を表します。

- 論理データモデル→ER図

システムの機能要件やデータの品質要件を満たすデータの構造を明確にするモデル。

- 物理データモデル

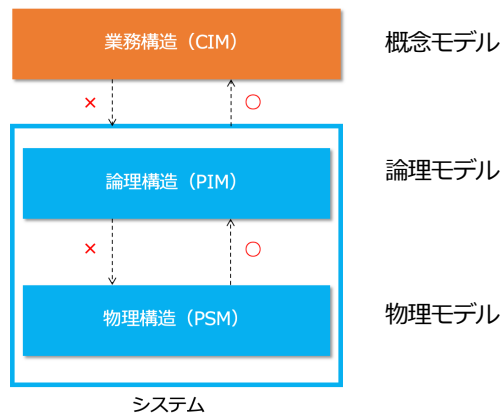
システムの非機能要件（特に効率性）を満たし、IT基盤（データベース製品など）に適応したデータの構造を明確にするモデル。

MDA (Model-Driven Architecture : モデル駆動アーキテクチャ)

標準化団体であるOMG(Object Management Group)が「20年持続するソフトウェアアーキテクチャ」を目標として2001年に提唱した概念。

- CIM (Computation Independent Model)
計算機処理に依存しないモデル。
- PIM (Platform Independent Model)
IT基盤に依存しないモデル。
- PSM (Platform Specific Model)
IT基盤に特化したモデル。

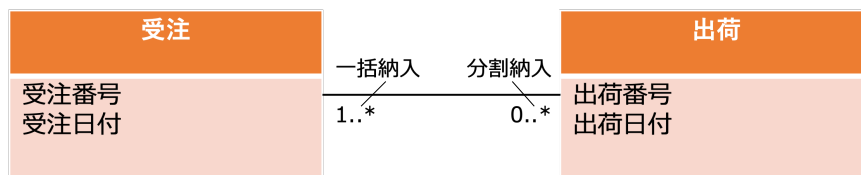
MDA (Model-Driven Architecture : モデル駆動アーキテクチャ)



※ここで言うシステムは情報システムを指しています。

概念データモデルの例

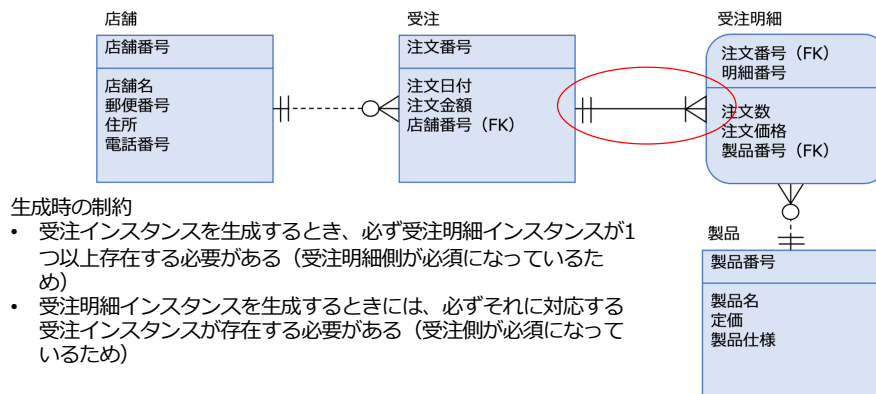
概念データモデルは、ビジネスの仕組みを構成する実体の構造を表します。



存在制約

論理データモデルの例

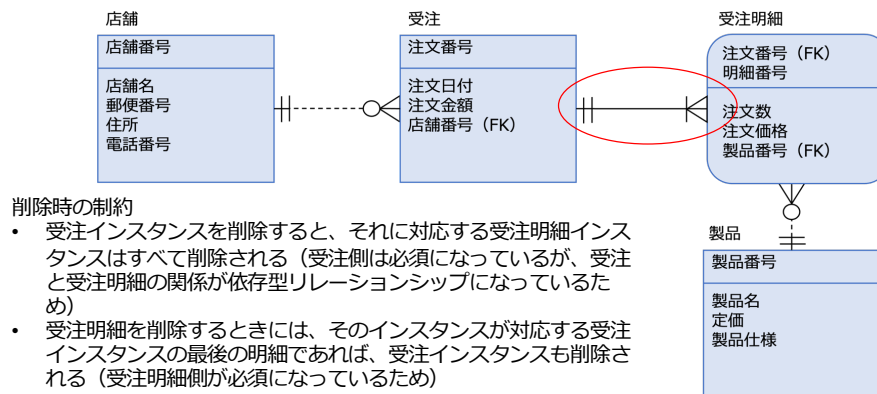
多重度のオプションナリティやリレーションシップで存在制約を表現することができる。



存在制約

論理データモデルの例

多重度のオプションナリティやリレーションシップで存在制約を表現することができる。



テーブルの定義

システム名	サブシステム名
地域連携システム	
テーブル名	スキーマ
cabinet	public

共有ファイル管理テーブル:一連の共有ファイルに対して一件のレコードが存在する。

No.	項 目 名	型	長さ	小数	必須	主キー	備 考
1	cabinet_id	integer			Y	Y	ファイル共有ID
2	cabinet_subject	character varying	128		Y		ファイル共有のタイトル
3	cabinet_body	character varying	1024		Y		ファイル共有の説明
4	del_flg	character varying	1				無効フラグ 1:無効 0:有効
5	create_user_id	character varying	63				作成者
6	create_datetime	timestamp without time zone					作成時刻
7	update_user_id	character varying	63				更新者
8	update_datetime	timestamp without time zone					更新時刻

出所：厚生労働省